



防災コーナー

●ご紹介する内容

今回のお話は「国民保護」です。日常生活とは遠いお話に思えますが、実は自然現象や大事故由来の防災とも関係が深く、そのことについて基本的な事柄をご紹介します。

●武力攻撃事態等と国民保護措置とは

日本国に対して外部から、弾道ミサイルや航空攻撃、船舶・航空機等による上陸攻撃、ゲリラ・特殊部隊等により攻撃される事態を「武力攻撃事態」と言います。

一方、破壊工作の意図を持った国やテロ組織などにより、航空機を利用した自爆攻撃、ターミナル駅や大規模集客施設等を爆破や化学剤で攻撃される事態を「緊急対応

とになります。」

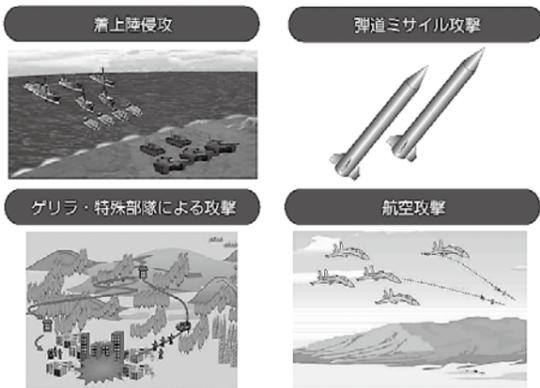
この「武力攻撃事態」の認定の後、国からの「武力攻撃事態における警報」によって①事態の現状や予測②攻撃が迫り、又はされている地域③住民に周知させるべき事項が発令され、併せて「避難措置の指示」がなされます。

町は、災害の警戒区域を設定するなど被害拡大防止対策を継続しつつ、国・県と調整しながら町民を安全な場所に避難・誘導します。避難先は、町内の指定避難施設か、町内で安全が確保されなければ、町外へ広域避難することもあります。以上が、「国民保護措置」に関する大まかな流れです。

●町はどんな準備をしている？

町は、国民保護法によって、深浦町国民保護計画を定めて、国や県との連携要領や町民への情報提供要領、避難誘導要領等を定めて各種の事態に備えています。また、Jアラートを整備して、弾道ミサイル発射情報など、緊急情報が国から直接町民に届くような体制も整えています。平成二十九年には、国及び県と共同で弾道ミサイル攻撃を想定した避難訓練を深浦地区

処事態と言います。このような場合、国が主体となってこれらの事態から国民の生命身体又は財産を守るために活動を行うことを「国民保護措置」と言います。（念のためお断りしておきますが、そのような事態は起こすべきではない、あり得ない等のご意見や議論は、今回は一旦置いて、万一生起した場合についてのお話です。）



武力攻撃事態類型イメージ

●武力攻撃災害から国民保護措置に至る流れ

冒頭で、防災と関係が深いと述べましたが、その理由を仮定の話として簡単に説明します。某国が

で行い、情報伝達や避難方法等を確認しました。その他の物的準備等は、自然災害等に対する準備と概ね同様の内容となるため、これらを計画的に進めています。

●まとめ

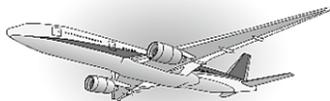
日本は先の大戦後約七十年間、幸いにして他国との戦争・紛争を招くこと無く、今日を迎えています。その間においても国内では、一九九五年に「オウム真理教地下鉄サリン」などのテロがありました



緊急対処撃事態 攻撃手段別

ら日本国の重要施設に向け発射されたミサイルが、不幸にも町へ着弾したとします。町民Aさんは時間をおいて着弾現場にきましたが、建物が多数壊れ火災が発生している原因が、先ほど述べた弾道ミサイルや大規模な破壊活動だとしても、すぐには判らないでしょう。国がこの事態を情報収集の結果、外部からの攻撃と認めた場合「武力攻撃事態」の認定と対処方針が閣議決定され、この事象が自然災害や事故災害とは似て非なる「武力攻撃災害」の扱いとなり、本来国が司令塔となって判断処理すべき事案となります。（但し、結果

た。近隣国との関係では、北朝鮮による日本人拉致、二〇〇一年には九州南西海沖の「工作船不法侵入及び自爆事案」、その後の度重なる「ミサイル実験や核開発」、中国の二〇一〇年尖閣諸島沖「漁船衝突事件」など、国同士の緊張が高まった時期も度々ありました。日本国民は「不吉なことは考えない、考えたくない」などと言われることもあるようですが、無関心は最終的にその個人がリスクを負うことになりかねません。

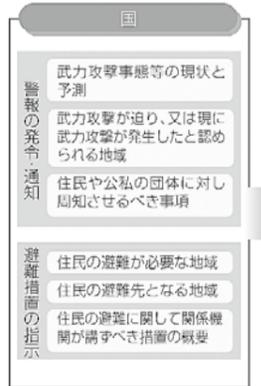


緊急対処撃事態 攻撃目標別

「新型コロナや日々の生活で『国の〇〇事態』などと言っている場合でない！」とおつ



国民保護における避難の仕組み



としてこの災害が「武力攻撃災害」であつたとしても、災害の初期は原因判別が不明確であつたり、弾道ミサイルらしいと分かつたとしても事態認定にはタイムラグがあることも想定されるため、町長は、被害の拡大を防止し、町民の生命財産を守るため、災害原因に関わらず自主的に対応するこ

しやられるのも十分理解はできません。しかし、コロナ禍の様な世界的困難こそ、現状を変更する恰好の機会と考える国や指導者が現れても、不思議ではないのが国際情勢というものです。

終わりに、「国民保護」が想定する事態が直ぐに起きると思いませんが、この先、絶対起きないとも言いきれません。我々国民の意識や関心が、最終的に最悪の事態を防ぐ力となり、日常の安全安心が続くことに繋がるのを願うばかりです。

（総務課 消防防災係）
参考 消防庁ホームページ

アプリで簡単！

防災放送の内容が確認できます！

下記QRからインストールしてください。詳しい設定方法は4月16日発行の「深浦町防災行政情報伝達システム」紹介パンフレットをご確認ください。



アンドロイド用



iPhone用